

## 第93回 藤野地区まちづくり会議全体会 結果報告書

日時 令和5年11月21日（火） 午後7時から午後8時10分まで  
会場 藤野総合事務所4階会議室  
出席者 宮野代表ほか20名  
事務局：鈴木所長、藤原総括副主幹、安部副主幹、斎藤副主幹、小室主任

### [会議内容]

#### 1 開 会

#### 2 あいさつ（宮野代表）

#### 3 関係機関等からの連絡事項

##### （1）「里楽巢（リラックス）FUJINO」の地域展開について（日比谷花壇）

日比谷花壇より別紙資料を基に説明

4年前にグランピング施設を作り、3年前に里楽巢をスタートさせた。

地域にグランピングだけではない貢献をしたいという思いでいる。

里楽巢には21万人の顧客データがあり、その顧客を藤野地区に来てもらえるようにできるのではないかと考えている。

藤野地区内の事業者等と連携した事業をやりたいとも考えている。

地域の方と地域外の方を結ぶことによって、地域がより魅力的になるのではないかと考えている。

吉田委員： クマの出没、獣害があり、地元の農家も困っている。  
事業を広げていくために日比谷花壇はどのような取組を考えているか。

里楽巢： 他とは違う様な農業体験を地域の方々と提供していきたい。

井上委員： 3年やって見えた課題等はあるか。

里楽巢： コロナ禍でのオープンだったため、課題の実感がない。

子供向けアクティビティが周辺にあるといい。

周辺に何があるかを整理したいと考えている。

例えば地元の人しか知らない情報があると有難い。

花のワークショップを日比谷はできるが、地域でできるワークショップにも力を入れていきたい。

井上委員： 里山くらぶ、観光協会、みどり校と連携してイベント情報等の情報交換をするのが良い。

里楽巢： そういった情報があると有難い。

##### （2）生活交通維持確保路線等について

事務局より別紙資料（交通政策課作成）を基に説明

高橋委員： 福祉有償運送等との兼ね合いはどうなるのか。

吉田委員： 今は、無理にでも乗ってほしいと言えば乗るかもしれないが、人口が減る中で維持しなければならないのか。

宮野代表： 今までも乗合タクシーを維持するための基準がある。交通の委員会があるため、意見をしてみる。

吉田委員： 人を増やすことを考えた方が、将来的には良いのではないか。

宮野代表： 移住は緑区の区民会議でも検討しているが、自治体間で移住者の取合いとなっている。

藤野は、転入者も多いが転出者も多い。

吉田委員： 出ていかない対応策をすべき。移住者に対して補助金を充てている自治体もある。

難波委員： 路線バスを使ってほしいということを地域の人に広げるには、積極的に乗ってもらうには地域に伝えるべき。

登山客で混雑している。登山客等は統計に入っているのか。

事務局： 手元に資料がないため、詳細は分からないが、登山客も含めた乗車人数を出していると考えられる。

高橋委員： 駅に乗ってくるようなイベントを増やすなど検討してもよい。バスに乗る機会・催しを増やすことも検討するのがよい。

#### 4 議 題

##### (1) 令和5年度第3回藤野未来部会の結果報告について

高橋部会長より報告

##### (2) 令和5年度第3回環境部会の結果報告について

星部会長より報告

難波委員：環境整備は、地元自治会と環境部会だけでなくもっと広めてもらいたい。

宮野会長：市とも協力して活動を上げられるようにしたい。

##### (3) 藤野地区まちづくりを考える懇談会について

事務局より報告

上倉委員：東芝エレベータの混乗も会議に挙げたがなぜ記載がないのか。

事務局：東芝エレベータも含めて、次回の部会で検討する。

#### 5 その他

##### (1) 里山くらぶから「今むかし巡りツアー」の紹介（別紙参照）

##### (2) 森ラボから資料2枚の情報提供（別紙参照）

##### (3) 次回会議

- ・環境整備：令和5年12月 2日（土）
- ・藤野未来部会：令和5年12月14日（木）→未定
- ・環境部会：令和5年12月18日（月）
- ・全体会：令和6年 1月16日（火）

#### 6 閉 会

以 上